

第26回地域連携手帳委員会議事録

日時 平成28年6月23日 (木) 13時30分～
会場 新津医療センター病院 大会議室

1 地域連携手帳の現状と問題点

- ・定着してきているが、まだメモなど持ってくる場合もある。
生活記録の記載は医療側でも参考になる。

2 連携手帳の発展的利用

- ・介護関係会議で水分量の記載があると良い・・・という意見が出たが。

全ての患者に・・・となると記載がまた増えることになる。
水分量となると、家族に聞いてもどれくらい・・・と答えにくいのではないか。
脱水を心配することで水分量を・・・となるが、むしろ尿量のほうが問題。
水分制限の方もいて、一概に飲んでいけばいいとは言えない。
必要に応じて記入をお願いすることとする。

3 「地域連携手帳」在庫の確認と今後の対応

在庫は数十冊、3つ包括センターに分配
むすびあい手帳の発注もそれぞれ開始した。
近日中に出てくることになる。
中身の様式については、どちらの様式を使用しても可とする。

4 新津ワールドカフェの開催

- ・平成28年8月6日(土)
新潟薬科大学東口キャンパス
テーマは秋葉区における医療・介護連携の課題

5 第2回新潟市在宅医療ネットワークの会の報告

- ・5月22日第2回新潟市在宅医療ネットワーク情報交換会が開催された。
新潟市内には現在16ヶ所のネットワークがある。ネットワークの代表や包括支援センター、ステーション担当者など140名近くの参加者を集めて開催。
- ・3部構成で1部は情報提供、吉沢新潟県医師会副会長から新潟県における在宅医療・介護連携推進の取り組みについて。2部は基調講演で、ソーシャルキャピタルから考える地域住民の健康と多職種連携の有効性をテーマに、多職種の連携が健康と大事な繋がりにあることに注目を集めた。
3部ではグループワークとして地区毎のグループ編成と職種別のグループ編成の2回にわたりネットワークでやりたいことをテーマに話し合いを行った。
- ・8月に当地区でワールドカフェを開催するが、多職種が積極的に参加してほしいと思う。

連携ステーション秋葉・小池

4 その他

- ①別紙6月26日 リビングウィルと連携ステーション共催で講演会を開催。新潟市における在宅医療・介護連携推進の取り組みについて新津健康センターで行われる。積極的な参加をお願いしたい。

②次回手帳委員会

8月18日(木) 13時30分

会場 新津医療センター病院 会議室にて開催

以上

第26回地域連携手帳委員会（略称：手帳委員会）

平成28年6月23日

1. 連携手帳の現状と問題点

2. 連携手帳の発展的利用

3. 「地域連携手帳」在庫の確認と今後の対応

4. 新津ワールドカフェの開催

平成28年8月6日

新潟薬科大学新津駅東キャンパス

懇親会

5. 第2回新潟市在宅医療ネットワークの会の報告

6. その他

次回手帳委員会

平成28年8月18日（木）午後1時30分から

新津医療センター病院大会議室

在宅医療・在宅介護・ここに在宅看取りが加われば

圧倒的多数の方の希望の姿

出来ないのは御家族の不安・負担、それを支えるサポート体制



講演会



新潟市における 在宅医療・介護連携推進の取組み



講師 新潟市保健衛生部 地域医療推進課
課長 古俣 浩



講師 新潟市医師会在宅医療推進室
室長 斉川克之

日時 6月26日（日曜日）午後2時より
（約1時間10分）

場所 新津健康センター はつらつホール

秋葉区程島（秋葉区役所裏）（0250-22-2940）

共催 新潟市在宅医療・介護連携ステーション秋葉（新津医療センター病院）
NPO法人 健康寿命・リビングウィル

問合せ窓口 新潟市秋葉区新津本町4丁目16番17号 ハルティ-2階
Tel 0250-23-1332 FAX 0250-23-7332

参加無料 予約不要です。多くの皆様の御来場お待ちしております。